

長畝ふるさと通信

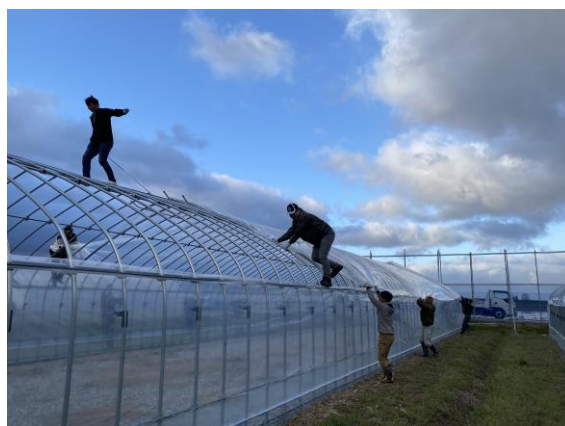


【2024年4月号】

■ 春真っ盛り、田植始まる



いつもより暖かい4月でした。15日のお祭りには桜が満開となり、下旬には田んぼの草花が彩りよく咲きだしています。昨年、春作業の遅れで使えなかった新規の育苗ハウスも今年はビニールをかけ完成しました。風が吹かない早朝から20人がかりでビニールを60メートル引っ張りながら屋根を張っていきます。天井でビニールを引っ張る係が一番大変で、ハウスのてっぺんの細いパイプの上をバランスを保ちながら重たいビニールを引っていきます。落ちたらケガするぞ～と言っても当の本人は意に介さず。慣れたものです。屋根を覆ったらすかさずビニールを固定して完成。この間およそ1時間、2棟で2時間で作業完了しました。水稻育苗は播種に手間がかかり、その上毎日の温度管理や水管理が気が抜けない仕事なので、高齢化や兼業化の影響で年々外注する農家が増えています。JAからの注文が4000箱を超え、わが社としては有難い限りです。





我が社の播種機は1日に約4500箱播種することができますが、催芽庫で発芽した苗箱を育苗ハウスに並べていくのは結構骨の折れる作業です。「並べるくん」という苗箱並べ機があるので比較的楽ではありますが、5kgはある苗箱を1日中運ぶのは腕に負担がかかり、腰もやられます。「並べるくん」がない農家にとってはこれもかなりの重労働であることは間違いありません。しかも天気が良ければハウス内は

30℃を超えてきますから尚更です。というわけで今後育苗の注文はもっと増えるでしょうね。

■ 今年も新車導入で田植えは快適

今年もクボタのGPS機能付き田植機を購入しました。価格は400万円ちょっと…。これで3台ある田植機全てにGPSが着きました。これまでの田植は田面に田植機についているマーカーで次に田植機が進む中心線を引いて、それを頼りに進んでいくやり方だったので、あらかじめ田んぼの水を抜いて田面を出しておく必要があったのですが、GPSがついていけば最初の設定あとは自動的に真っすぐ植えてくれるので、マーカーが必要なく水を抜くこともなくなり無駄な水を使わなくても良くなったのです。田植機を運転するオベも「真っすぐ植えなければ」という余計なストレスから解消され、快適な田植ワークが出来ているようです。今年実習2年目の天然実習生クンもいつの間にか金髪になり、嬉しそうに田植えをしています。苗の植付本数や施肥量の設定まで全て運転席のタッチパネルで操作できるようになり、操作性は格段に良くなっています。今後は更にIT化が進み自動運転もすぐ実現することでしょう。



■ キッズも始動しました

佐渡の生物多様性農業を体験学習する「佐渡キッズ生きもの調査隊」の活動も始まりました。第1回目となる4月20日は初めて活動に参加する子供も大勢いて、しかも3年生が多いので少し幼なげで大人しい感じがします。田んぼで生きものたちが生息する「江」の整備をしたり、5月に田植えをする苗の種まきをしたり、ちょっと根気のいる作業をしてもらいました。江の整備では初めて持つクワに戸惑う子もいましたが、泥が跳ねて服が汚れてもお構いなしに土を掘り起こしていました。種まきはポット苗専用の苗箱の穴に2粒ずつ種もみを入れていくのですが、昨年とは違いほとんどの子が正確に順番に種もみを入れていました。地味な作業が終わると、お待ちかねの生きもの



調査の時間。江にたくさん泳いでいたメダカ獲りに夢中になる子、カエルやドジョウなど動き回って捕まえにくい生きものを執拗に捕獲する子、大人でも同定できないヤゴの同定を詳しく教えてくれる子など様々です。このキッズ田んぼは昔から有機栽培を行っていて、近年は自然栽培に切り替えた森の中にある田んぼで、平場では中々見ることがないモリアオガエルやタイコウチが生息しており、発見するたびに感動を与えてくれます。キッズに参加してくれた子供たちが大人になってもこの活動を思い出してもらえようこれからも楽しい場にしたいものです。



■ 祭りは快晴、快食、快呑



4月15日の祭りは近年稀にみる快晴となりました。令和元年から「保存会」となって6年目、若手の入会は無く確実に高齢化が進んでおり、アラフォーおじさん集団となりました。若かりし頃の早朝の奉納舞いでは気分が高揚して、朝から元気よく日本酒をガンガン飲んだものですが、今となっては1日の体力を温存すべく、穏やかな氣勢を発しながら静かに太鼓を打つ有様です。とは言うものの門付になると、ごちそうも振舞われ、徐々に酒量が上がって元気が良くなり・・・気が付けば後の祭り。年をとっても祭りは祭り、身体は老いても気持ちは何時までも若者であり続けたい。まだまだ若いぞと肝臓に言い聞かせながらこれからも精進してまいります。 **おかわりは自由です。**